取扱説明書

JW-C　ダクト式無煙ロースター

形名　JW-C（本炭タイプ）

- このたびはロースターをお買い上げいただきまして、
まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、
お使いになる前に この取扱説明書をよくお読みになり、
十分に理解して下さい。
- お読みになった後は いつも手元においてご使用下さい。

もくじ

株式会社　中部コーポレーション

安全上のご注意

○　ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ 正しくお使い下い。
○　ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守って下さい。

● ガス漏れに気づいたときは すぐに機器の使用をやめ、ガス栓を閉じ、窓や戸を開放し、ガスを外に出し、販売者またはガス供給者に連絡し、全ての処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり電気器具（換気扇など）のスイッチの入・切や、電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しないこと。
炎や火花で引火し、爆発事故の原因になります。

● 本体に貼ってある銘板のガス種以外では使用しないこと。
異常燃焼で火災、火傷や一酸化炭素中毒の原因になったり、機器が故障することがあります。
不明な場合は、販売者またはガス事業者に連絡してください。

● 引越しや移設をされたときは、供給ガスの種類と機器銘板のガス種が一致していることを、必ず確かめてください。

● 可燃性（カーテン、新聞紙、紙袋など）や引火性（エアゾール缶、ガソリン、ベンジン、接着剤、石油缶など）のものを機器の上やまわりに置いたり、使用したりしないこと。
焦げたり燃えたりして火災の原因になります。

● 棚の下など、落下物の危険のあるところに設置しないこと。
機器の上に落ちたものが燃えて、機器が破損したり、火災の原因になります。

● 機器を設置した後、機器の周辺の改造をしないこと。
設置基準上問題となる場合があり、不完全燃焼や火災の原因になります。

● 水槽に水が入っていない状態で使用しないこと。
火災の原因になります。

● 絶対に分解したり改造はしないこと。
異常動作したり故障の原因になります。

● 使用時には換気扇を回し、必ず換気すること。
換気しないと室内の空気が汚れて不完全燃焼し、一酸化炭素中毒の原因になります。

- 地震、火災など緊急時や、使用中に異常な燃焼、臭気、音等ふだんと違った状態になったとき、不都合が生じたときには、ただちに使用を中止すること。
  火災、火傷、一酸化炭素中毒の原因になります。

- 強い風の吹き込むところや屋外に設置しないこと。
  性能が十分に発揮できなかったり、炎が消えたり、風にあおられて周囲のものの過熱の原因になることがあります。

- 安定性の良い丈夫で水平なところに設置すること。
  不安定で傾いたところに設置すると、機器の落下や異常加熱などによって、ケガや火傷の原因になることがあります。

- 点火のときや使用中はバーナー付近に顔を近付けすぎないこと。
  火傷の原因になります。

- 使用中および使用直後は、網や機器本体と、その周辺が熱くなっているので、操作部以外は触らないこと。
  火傷の原因になります。

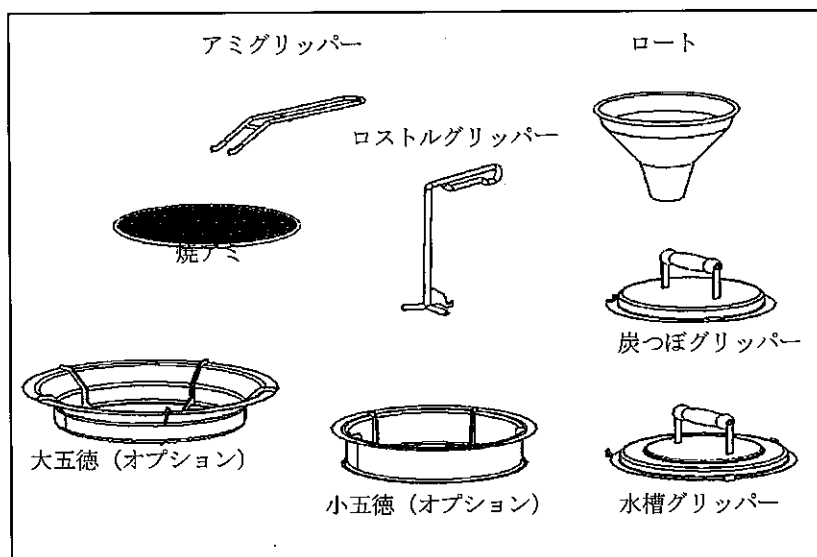
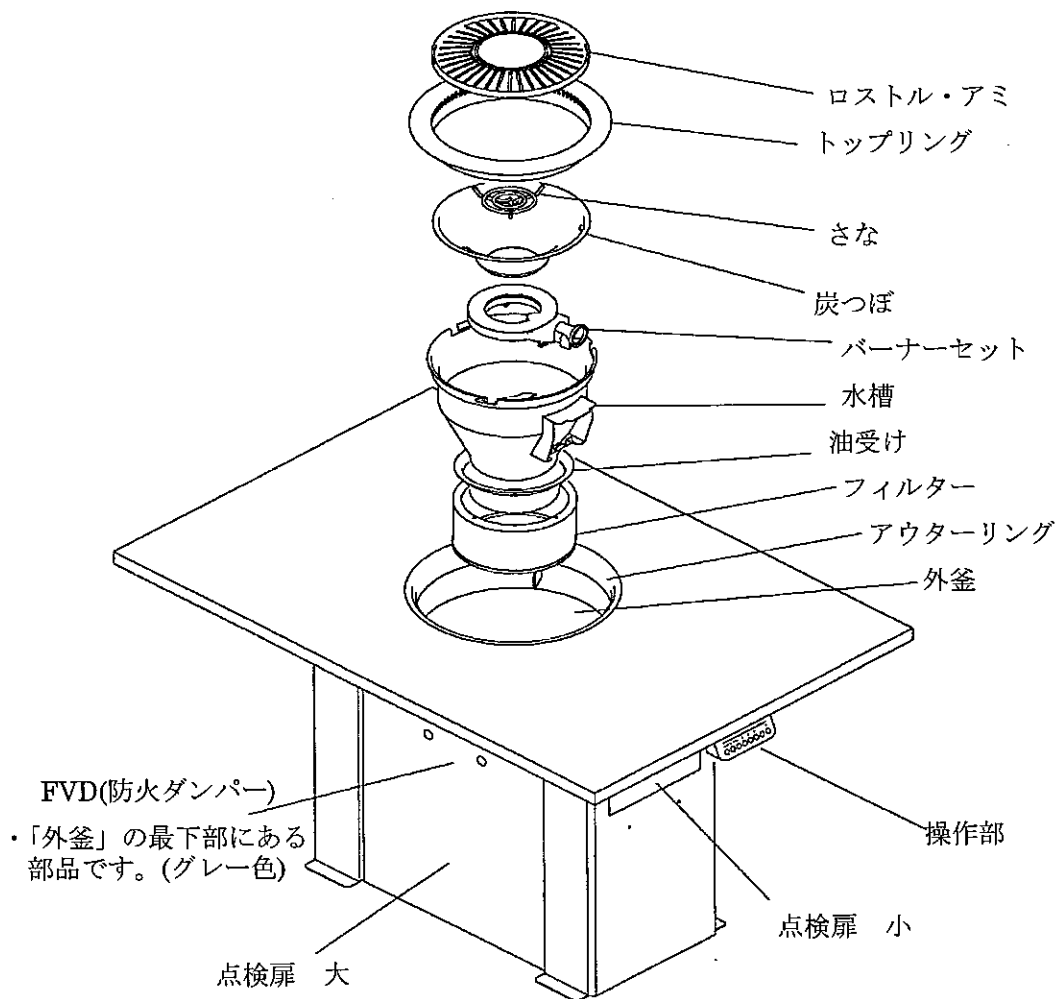
- 使用中および、使用直後は焼網や水槽、炭つぼ、さな、それら周辺部は高温になっているので、持ち運びの際は、落としたり、　こぼしたりしないように注意すること。
  火傷の原因になります。

- 鍋物を使用するときは必ず専用の「大五徳」または「小五徳」を使用してください。

- 専用五徳を用いて使用できる鍋の最大外径は、
  「大五徳で 26cm」「小五徳で 24cm」です。
  それ以外の鍋は使用しないで下さい。
  不完全燃焼の原因となります。

- 五徳を使用するときは、炭の熱源を用いて鍋を加熱してください。
  炭の量が少ないと、鍋の沸きが悪くなります。

各部の名前

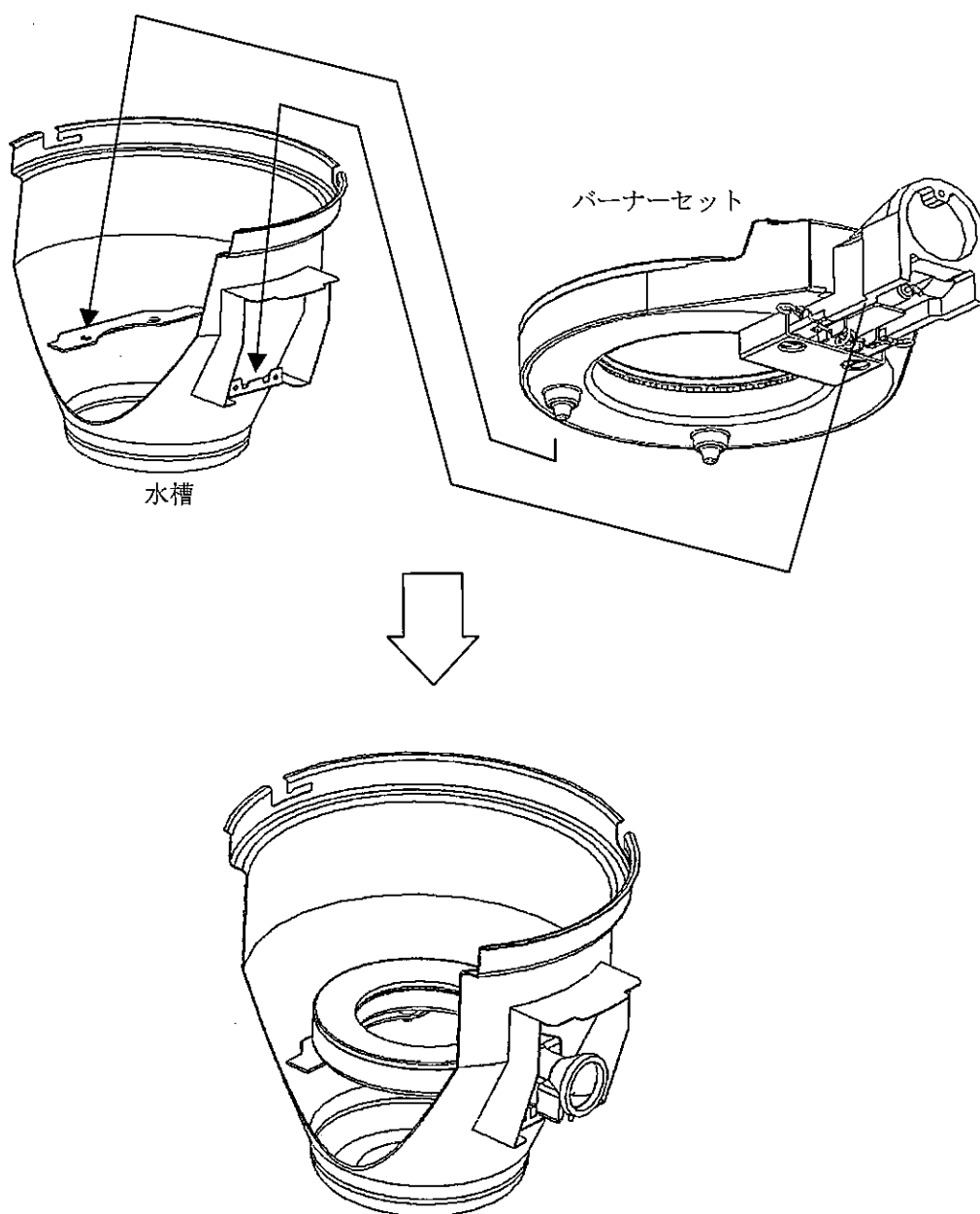
ロストル・アミ
トップリング
さな
炭つぼ
バーナーセット
水槽
油受け
フィルター
アウターリング
外釜
FVD(防火ダンパー)
・「外釜」の最下部にある部品です。(グレー色)
操作部
点検扉　小
点検扉　大

準 備 （各部の名前は ３ページを参照してください。）

各部品のセット

１．「フィルター」をセットして下さい。

２．「水槽」「バーナーセット」をセットしてください。

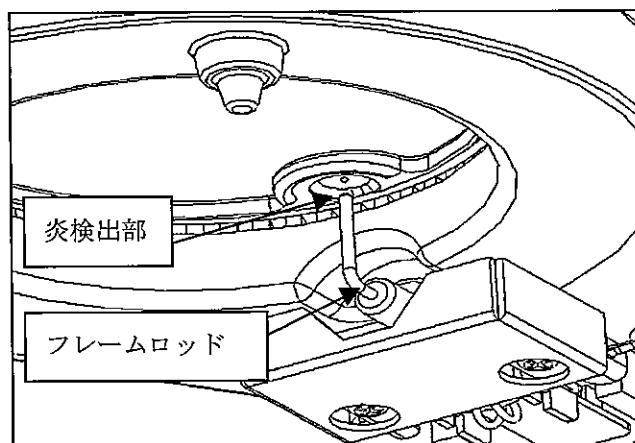
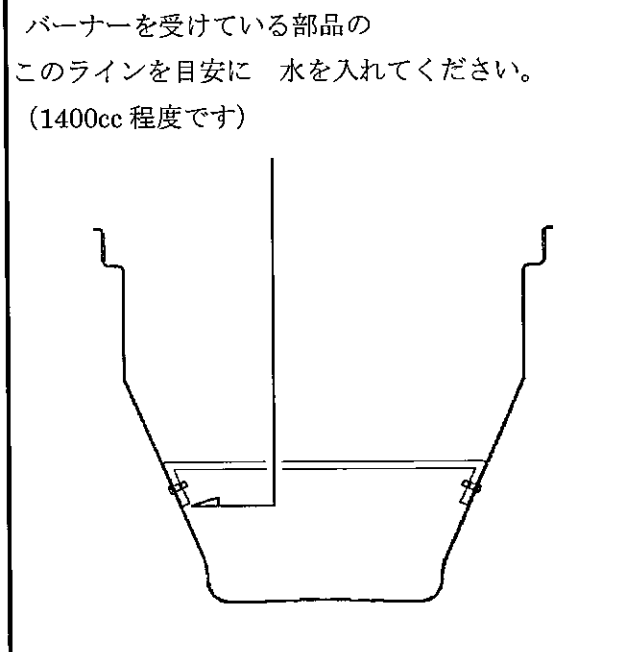
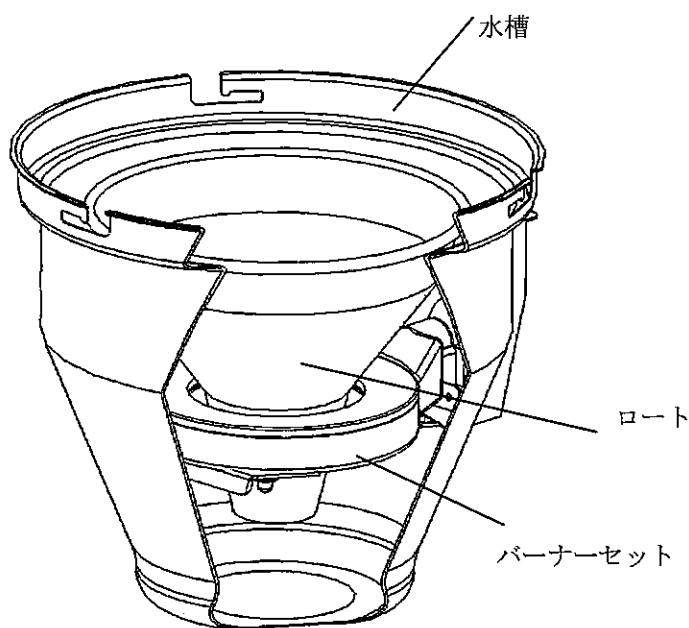
※1　あらかじめ「水槽」に「バーナーセット」をセットしてから
「水槽」を本体に入れると、簡単にセットできます。

※2　「バーナーセット」を「水槽」にセットする際は
下図の様に　しっかりとセットしてください。
セットが不十分だと　**着火不良、異常燃焼**や**立消え**の原因となります。

３．「水槽」に水を入れてください。

※1　適量は 1,400cc です。

※2　付属の「ロート」をご利用ください。

※3　水を入れる際にバーナーに水がかかると、立消え安全装置の
誤動作や　**着火不良**の原因となります。

・特にフレームロッド（立消え安全装置のセンサー）の炎検出部が
濡れたり　汚れていると　誤動作の原因となります。

４．「炭つぼ」「さな」「トップリング」をセットしてください。

５．「炭」を「さな」の上に　ならべてください。

※「炭」の適量は 約 500ｇ です。

※「炭」を重ねる際に 底には「消し炭」を用いると 早く着火できます。

ー以上で準備は完了ですー

使いかた

点火、火おこしと火力調節

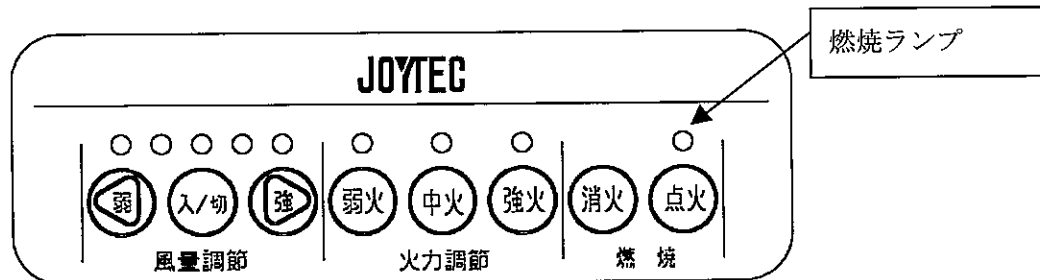
点火前に必ず換気扇を運転して下さい。
不完全燃焼し、一酸化炭素中毒の恐れがあります。

1－① 点火

「点火」ボタンを長押し、または１秒間に２度押しします。
※操作部が天板吊下げの場合は「長押し」、操作部が天板上面にある場合は「1 秒間に 2 度押し」の操作パターンになっています。
(工場出荷時に設定されています。)

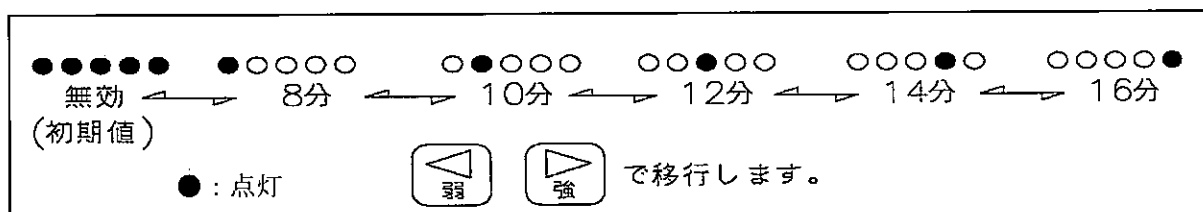
－② 点火作業後、燃焼ランプが点灯すれば正常です。
※燃焼ランプが点滅する場合は着火不良です。
セット不良やフレームロッドの汚れや水濡れの可能性があります。

2－① 風量調節と消火

ガス火が点火中は　燃焼空気を強制的に送るために、
送風ファンが回転します。
炭お越しの際は、「ガス火：強火」で「風量調節：強(5 目盛)」で
行なうと、早く炭に着火します。

－② ガス火点火後、10 分程して、ある程度　炭が着火したらガスを「消火」して下さい。
炭に着火してからは「風量調節」の「弱・強」で火力を調節してください。
※「消火」ボタンを押すと　ガス火が消火します。

安全タイマー機能について

・内蔵のタイマーにより、ガス火を点火後、自動でガス火を消火することができます。

設定方法① 風量調節の「強・入/切・弱」ボタンを３つとも、同時に３秒以上押します。
② ５つ並んでいるランプを見ながら下記のようにセットします。
セットの終わり方は「消火」ボタンを押してください。

※安全タイマー設定後、 ガス火を点火し 設定時間になると
「ピッ、」と音が鳴り、ガス火が自動で消火します。
炭お越しファンは、そのまま回り続けます。

注意とお願い

・ お客様の変わり目などで、網を交換する時、「水槽」の水量を確認して下さい。
もし少なくなっていたら水を追加して下さい。空水の状態が続くと
器具内の温度が上がり 内蔵されたセンサーがそれを検知し、ブザーで知らせると
同時に ガスを遮断します。
※ 「炭つぼ」は高温になっていますので、着脱は専用のグリッパーを用いて下さい。

消 火（ご使用後）

1．炭お越しファンを止めます。(「入/切」ボタンで止めてください。)
2．ガス火も消してあることを確認して下さい。
3．排気ファンスイッチは消火後、しばらくたってから消して下さい。
・器具内を冷却させます。
4．残り炭は、消しツボで消火します。
・残り炭の扱いには十分注意して下さい。
・消し炭は、次回の火おこしに再利用できます。

お手入のしかた

1．**トップリング・さな・炭つぼ・水槽**

・毎日、専用洗剤[オーブンクリーナーFF／D9]（３～５倍希釈）で洗って下さい。

・乱暴に扱うとホーロー製品はヒビや変形がおこり異常燃焼の原因となります。

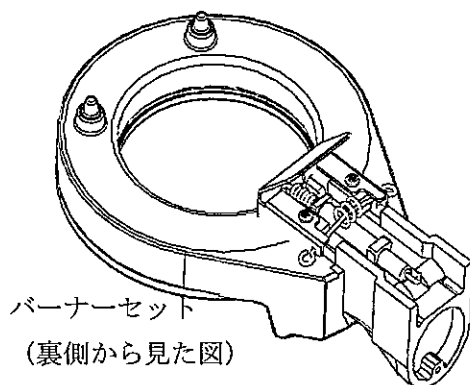
・トップリングは　かたい目のスポンジタワシ等でスジにそって磨き込んで下さい。

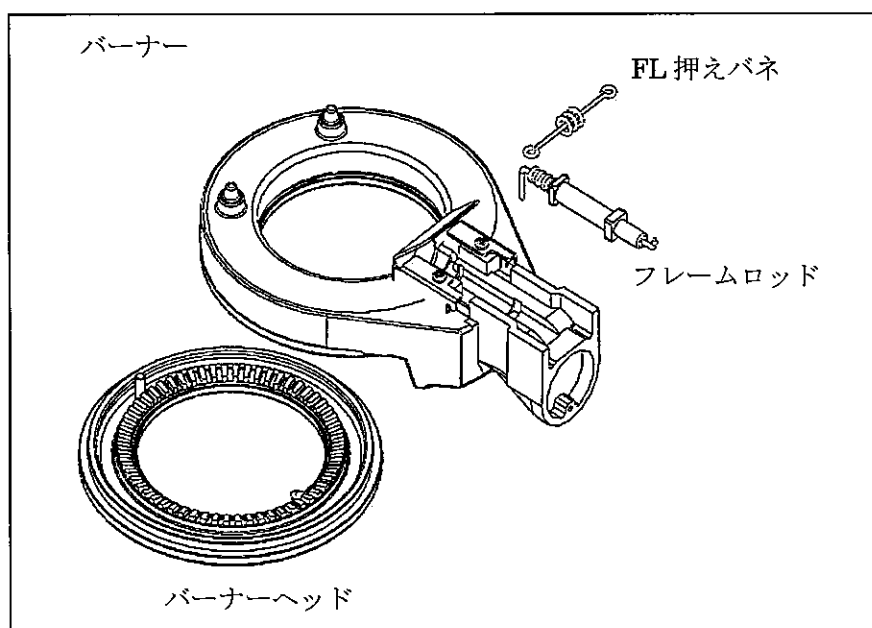
2．**アウターリング**

・中性洗剤で　洗ってください。

・かたい目のスポンジタワシ等でスジにそって磨き込んで下さい。

3．**バーナーセット**

バーナーセット
（裏側から見た図）

・バーナー

汚れは金属ブラシ等で取り除いて下さい。
鋳物製ですので水洗いをしないで下さい。
サビの発生原因となります。
バーナーが濡れた場合は完全に乾燥させてからセットしてください。

・バーナーヘッド

炎孔の目詰まりなどを取り除いてください。
水洗いしたときは完全に乾燥させてからセットしてください。炎孔が詰まっていると不完全燃焼の原因となります。

・フレームロッド

定期的にブラシなどで清掃してください。
水洗いは行わないで下さい。
安全装置などの誤動作原因となります。

4. フィルター

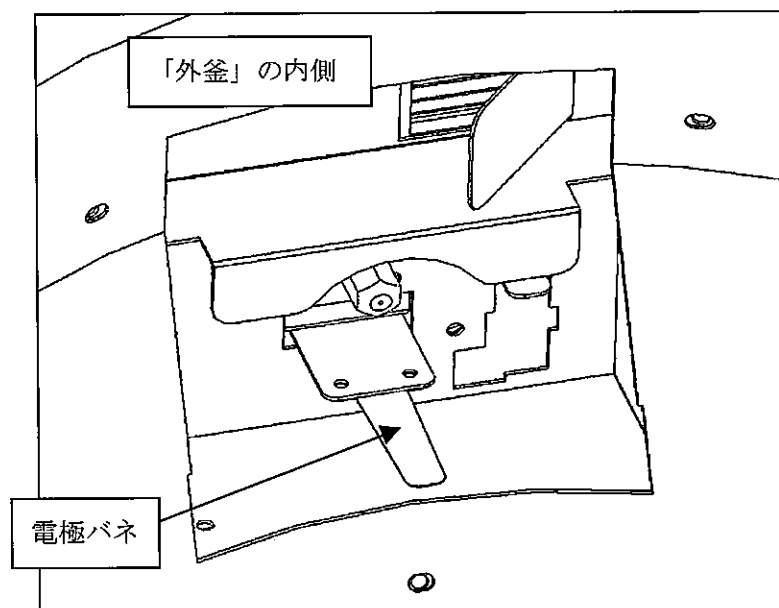
・一週間に一度は専用洗剤「オーブンクリーナーFF／Ｄ９」（３～５倍希釈）に2時間以上、浸けおきして きれいな水等ですすいだ後、十分に乾かして使用して下さい。

※汚れがひどくなると、排気ファンの能力を大幅に低下させます。

5. 外　釜

・使用頻度にも異なりますが、定期的に汚れを拭き取って下さい。

「外釜」に汚れが溜まっているとダクト火災の原因になります。

6. 電極バネ（立消え安全装置：タッチロッド接点部）

・「電極バネ」はバーナーのフレームロッドの信号を　受け止める接点部です。

「電極バネ」が汚れていると　立消え安全装置の　誤動作となります。

定期的に　拭き掃除で汚れを　取り除いてください。

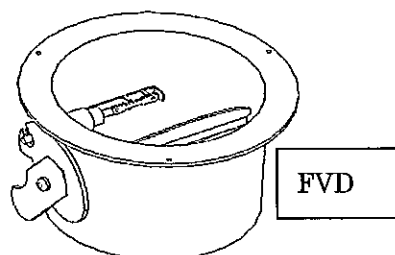
※「電極バネ」は変形しやすいので　取扱いに注意してください。

7. ＦＶＤ（防火ダンパー）

・定期的に、ウエス等で汚れを拭き取って下さい。

※油脂による汚れが固着すると、防火の動作に支障をきたし火災原因になります。

※FVD が作動した場合（炎が排気経路に流入したときに作動します。）は

温度ヒューズホルダーを反時計方向に回転させて外し、内部の温度ヒューズを交換してください。その後、再びホルダーをセットしてください。

仕様

・形　名	JW－C（本炭タイプ）
・焼き方	網　、　ロストル
・水槽水量	1,400 cc
・電　源	100V　50/60Hz 共用
・消費電力	20　W　(1 釜タイプ)
	40　W　(2 釜タイプ)
・ガス消費量	都市ガス：3.84kW（3,300 kcal/h）：1 釜タイプ
	LP ガス　：　〃　（0.27 kg/h）　：1 釜タイプ
	都市ガス：7.68kW（6,600 kcal/h）：2 釜タイプ
	LP ガス　：　〃　（0.54 kg/h）　：2 釜タイプ
・点火方式	連続スパーク方式
・安全装置	立消え安全装置　逆火防止装置
	漏電遮断機　ダクト遮断装置

株式会社　中部コーポレーション　本社 〒511-0944
三重県桑名市芳ヶ崎堂ヶ峰 1533-1
Tel. 0594-32-1131　Fax. 0594-32-1132

東京営業所　Tel. 03-5833-9969　名古屋営業所　Tel. 0594-32-1135
大阪営業所　Tel. 06-6788-3081　福岡営業所　Tel. 092-474-8800

H23-2-4